

今井だより

つよく たくたく あたたかく
笠岡市立今井小学校 学校だより

学校教育目標
『心豊かで、
自らを伸ばす
児童の育成』



(『今井だより』は、学校のホームページからご覧いただけます。)

第4号 令和3年6月30日

感染症対策をしながら 行事・活動を少しずつ

前号では運動会の様子を紹介しましたが、その後も6月20日まで「緊急事態宣言」は発令され、解除後も「リバウンド防止強化期間」が続いています。そのような中、まだまだ制約はあるものの、6月中にも工夫しながらいくつかの行事・活動を行いました。

地域の皆様にお世話になりながら 今年も「栽培活動」を行っています



6月7日、当初は地域の皆様をお招きして「芋の苗植え」を“集会のように”行う計画がありました。しかし、緊急事態宣言が延長されたため、基本的には校内の者だけで苗を植える活動になりました。ご参加いただくのを楽しみにしておられた皆様には、昨年度同様、今回も大変申し訳なかったです。

ただし実際には、仁科幹雄様、小寺勝様に事前準備、当日のご支援、植えた後のお世話にご尽力いただきました。また小寺章夫様には、いつもお力添えをいただいております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



また、これも本来であれば「贈呈式」を開催し、地域の皆様をお招きするのですが、今井地区まちづくり協議会より「花苗」を150株いただいたものの、式は行いませんでした。贈呈にあたっては小寺吉郎様、阪本猛様他の皆様にご尽力いただきました。苗は、子供一人一人

の鉢や花壇に、早速植えさせていただきました。

生き物を育てることは、何にも勝る「心の教育」です。子供たちにいっそうの「やさしさ・思いやり」「心の落ち着き」をもたらす機会を、今年も地域の皆様から頂戴していることに、心より感謝申し上げます。

保健委員会ががんばったさわやかタイム



「歯と口の健康週間」にちなんで、本校でも自らの歯・口の健康に関心を持ち進んで改善するようになるための活動・学習を、いくつか行いました。その一環で、保健委員会の児童は、自分たちで企画・制作した創作紙芝居「ムシバイキンスからの挑戦状」をさわやかタイムに公開しました。緊急事態宣言期間であるため、2日間(6月8、9日)に分けて行いました。子供たちの創造性・アイデアのすばらしさに感心しました。

カルビー食育支援プログラム



保護者の皆様にはすぐメールでお知らせしたように、カルビー食育支援プログラムを活用して、6月24日に食育の授業を行いました。カルビーから派遣された講師がテンポのよい指導をしてくださったので、低学年から高学年まで楽しく学び、自分の食生活・食習慣に対する新たな見方考え方を獲得できました。各家庭に持ち帰った「おみやげ」も、おいしくいただいたことと思います。